

ひきこもり当事者が活用できる就労支援の取組、 メタバースによる居場所運営(神戸市委託事業者)

【事例紹介:社会福祉法人すいせい】

R : ST (re:social training)

目的： ひきこもり状態で就労に関心ある方に本人の「強み」を見つけ、適職に繋げる。

方法： ひきこもり相談窓口から紹介を受け
 独自のアセスメントで強みを整理し、仮説を立て就労移行の訓練所などでPC、対物、対人のトレーニングを2週間行う。
 後にハローワークに同行し、就職や職業訓練に繋げる。

詳細： 座学を4回 ワーク有。チェックシート、軽作業を実施。
 1週目は健康維持、強みの整理を目的とした座学
 2週目は実際の就活を意識し、履歴書、面談、求人票確認



クライシスプラン

月 AM ・ルール説明	火 AM training	水 AM training	木 AM training	金 AM training	土 AM training	日
PM training	PM ・ストレスマネジメントについて ・特性理解の重要性について training	PM training	PM training	PM ・簡易振り返り(仮説の検証、履歴書) ・求人票の検索 training	PM training	
月 AM training	火 AM training	水 AM training	木 AM training	金 AM training	土 AM training	日
PM training	PM ・面接練習 ・履歴書チェック training	PM training	PM training	PM 振り返り ・2週間の様子確認 ・求人票3つ1最終チェック training	PM training	



Always On Your Side
SUISEI
 社会福祉法人すいせい



※その方の目標、状態に合わせます

居場所の特徴

- 開催日時:毎月第4 水曜日 10:00-11:30
- 定員:特になし
- 費用:無料
- 申し込み: 事前予約

- ・メタバース空間を使った、ひきこもり支援。
- ・1年前より活動。徐々に参加者が増え10名程度。
- ・20代30代で社会経験が少ない方が多い。
- ・スタッフ2名で開催。
- ・月に一回のイベント。

おすすめポイント!

- ・家から参加できる。
- ・顔を出さずにできる。
- ・帰りたい時帰れる。
- ・新しいテクノロジーに触れられる。
- ・普段聞けない話を聞ける。
(当事者、家族、福祉、企業など)
- ・経営者の話が聞ける。

過ごし方

- ・Webで参加、リアル会場参加。
- ・出入り自由。
- ・質疑で参加。

運営する上で心がけていること

- ・安心感
- ・知的好奇心
- ・共感
- ・次回も参加したくなる。
- ・興味を持てるコンテンツづくり。

お問い合わせ

- 運営団体:社会福祉法人すいせい
(担当 岸田・田邊)
- 電話:078-704-3340
- FAX:078-704-4040
- メール:sfsuisei@zeus.eonet.ne.jp
- URL:www.sfsuisei.org

